

2021年度

觀察場所:武蔵台公園

観察時間:9時30分～11時15分

観察担当者

阿久津、多田、橋本、宮島

[illegible]

シロハラ



ウグイス



ムクドリ



下草を刈られた林



メジロ幼鳥



ヒヨドリ幼鳥



コゲラ幼鳥



シジュウカラ幼鳥

月	21年度 コメント
4	武蔵台公園正面に来て、ササなどの下草が無く驚愕。ナラ枯れ樹木の伐採が進み、明るい林内となった。樹上で囀るウグイスを含め4羽確認しホッとした。冬鳥のシロハラ2羽を確認。
5	近隣のプールに水が張られたのか、カルガモが上空を行き来した。ササの刈られた所にムクドリが集まって餌場になっていた。樹冠や繁った樹上、藪の中から声がしきりに聞こえ、姿は見にくかった。
6	シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、コゲラの幼鳥を確認。羽の色が淡く、ボサボサ感がある。この時期、巣立ちをしたばかりのようで、警戒心が薄く、採餌をしていた。巣の中にハシトガラスの親鳥が見え、巣立ちはまだのようだった。
7	
8	
9	
10	
11	
12	
1	
2	
3	

注1:表の最下段は月ごとの観察種数と年間の観察種数。

注2:名称欄記号は、2020年度東京都レッドデータ、北多摩のカテゴリー表示。

外来種

観察月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
カワラハト													
カビチョウ		2	2	2									
ソウシチョウ													
ホンセイインコ			2										

レッドリスト表示について

名称欄に東京都レッドリストのカテゴリー表示を行った。カテゴリー表示の条件を以下に示す。

2020年版 東京都レッドリスト
対象地域 北多摩の評価による

カテゴリー名称	表示	基本概念
絶滅危惧ⅠA類	CR	ごく近い将来における野生で絶滅の危険性が極めて高いもの
絶滅危惧ⅠB類	EN	ⅠA類ほどではないが、ごく近い将来における野生で絶滅の危険性の高いもの
絶滅危惧Ⅱ類	VU	現在の状況をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの
準絶滅危惧	NT	現時点での絶滅危険度は小さいが、生育・生息条件の変化によっては「絶滅危惧」としての上位ランクに移行する要素を有するもの
ランク外	○	前回2010年版に掲載されていて今回の改定によりレッドリストから外れた種
非分布	・	主要な生息地でないという理由から対象外とされた種